

〔長久手町業務評価票：平成 18 年度業務〕

課係NO・業務NO	-	総合計画	4 節 4 項	情報化の推進
担当課・係名	なんでも町政サロン室 広報広聴係【問合せ・質問等の先（内線番号） 5 6 2 番】			

業務の名称	ケーブルテレビ番組制作委託事業																																								
(1)根拠法令・条例	なし																																								
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>11.7</u> % (係の総業務量を 100%とする) 職員延人数： <u>2</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u> </u> 人・日)																																								
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>21,000</u> 千円 (平成18年度決算 (細目・細々目の実績から抽出・算定する))																																								
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u> </u> % (平成18年度実績)																																								
(5)業務期間	開始した年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定	年度																																				
(6)業務の概要(簡潔に箇条書きで記載)																																									
業務目的(達成目標)	町の事業や施策をCATVを通じて提供することで、町政への理解と行事への参加を促す。																																								
業務が対象とする住民(地域、層)	全町民																																								
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	平成17年度までは15分番組であった「Weeklyながくて」を30分に延長することで、番組内容を充実させ放送した。(12月の最終週と1月の第1週を除く50週(50本)で放送) 番組の制作過程 職員が行事を調査し、取材先を選定 業者と週1回放送内容の打合せ 放送内容決定後職員が事業主催者に通知し、取材申込を行う 業者が番組制作し放映 職員が放送内容をチェックし、修正が必要な時には直ちに連絡し訂正指示 職員が放送内容を再確認																																								
業務の実施結果 (平成18年度実績)	町内での出来事や町の重要施策を広報紙ではできない動画という特性を利用し、住民に分かりやすく親しまれる番組づくりに取り組んだ。 【業務結果の説明指標】																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度実績</th> <th>19年度目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>番組時間数(1回)</td> <td>15分</td> <td>30分</td> <td>30分</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					結果の説明指標		17年度	18年度実績	19年度目標	将来目標	1	番組時間数(1回)	15分	30分	30分		2						3						4						5					
結果の説明指標		17年度	18年度実績	19年度目標	将来目標																																				
1	番組時間数(1回)	15分	30分	30分																																					
2																																									
3																																									
4																																									
5																																									
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成18年度実績)	【業務成果の説明指標：基本計画準拠】																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>17年度実績</th> <th>18年度実績</th> <th>19年度目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>加入世帯</td> <td>34.6%</td> <td>33.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>視聴可能世帯数</td> <td>78.3%</td> <td>79.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果の説明指標		17年度実績	18年度実績	19年度目標	将来目標	1	加入世帯	34.6%	33.7%			2	視聴可能世帯数	78.3%	79.0%			3						4						5					
成果の説明指標		17年度実績	18年度実績	19年度目標	将来目標																																				
1	加入世帯	34.6%	33.7%																																						
2	視聴可能世帯数	78.3%	79.0%																																						
3																																									
4																																									
5																																									

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
モニター制度などで、番組内容をチェックし番組制作や改善につなげていくことが必要。

(8)改善実績（過去3年間の実績）
平成18年度から15分番組を30分番組とし、より行政を理解してもらうための番組作りをするとともに、情報量を増やすことによって番組の内容充実にかけた。

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3点
		平均 3.0点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 (該当番号に○印)	1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続（業務の拡大） 3. 見直して継続（業務の縮小） ④ 見直して継続（方法の改善） 5. 見直して継続（他業務と統合） 6. 廃止する。 7. 休止する。
評価理由	ケーブルテレビの特性を活かし、単に行政情報を流すだけでなく、住民に親しみのある番組を制作することが接続世帯増につながると思われる。したがって今後も住民ニーズを見極めながら、住民がほしい情報が何かを考えつつ、番組制作を行う。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
モニター制度などで、番組内容をチェックし番組制作や改善につなげていくことが必要。